

小学校授業研究会

グループ員：吉本 潤（花里小学校） 齋藤 広明（有岡小学校）
有吉 克哲（神津小学校） 福岡 杏菜（花里小学校）
福本 拓耶（緑丘小学校） 門間 祐二（池尻小学校）
松元 朋歌（天神川小学校） 中田 智継（池尻小学校）
若尾 英司（天神川小学校） 池内 洋平（池尻小学校）
衛藤 理佐（天神川小学校） 中田 祐輔（池尻小学校）
雑賀 隆徳（笹原小学校） 横山 和伸（鴻池小学校）
近藤 友里（笹原小学校） 瀧内 佐記（鴻池小学校）
山崎 天平（笹原小学校）

担当指導主事：塩家 崇生

キーワード：授業 発問 思考 主体的 教材

1 研究テーマ

「一人のこらずおもしろいと思う授業」

2 研究内容

児童を惹きつける授業の研究

年度初めの会で、グループ員の中から公開授業をする者を決め
公開時期、授業内容等、年間計画を策定する。

(1) 公開授業及び事後研究会

グループ員が公開者の授業を参観し、児童が主体的に取り組
み、思考できるような授業の組み立て方や効果的な発問、児童
へのよりよい関わり方等について研究する。また、必要に応じて、
指導案の事前検討を行う。

第1回 平成29年10月26日 神津小学校 有吉 克哲 教諭
3学年 算数「何倍でしょう・計算の順序」

第2回 平成30年1月25日 花里小学校 吉本 潤 教諭
5学年 道徳「友のしょう像画」

(2) 教育に関する情報の共有

各グループ員が他の研究会等で学んだことを情報共有し、グ
ループ全員の資質向上を図る。



3 成果と課題

(1) 成果

- ① グループ員の授業を参観及び事後研究することで、指導法や支援法について研修することができた。
- ② 多くのグループ員が参加し話し合うことで、物事を多面的に考えることができたり、学校ごとに異なる児童の実態について情報共有したりして、自校での実践に生かすことができた。

(2) 課題

今年度、一部のグループ員が公開授業を行った。授業力をつけるためには、参観だけでなく授業を公開することも重要であるため、計画的に公開授業を実施していく必要がある。